

事務連絡
平成27年12月17日

国立大学法人名古屋大学 御中

文部科学省
研究開発局研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	機関横断的連携による原子力安全性・核セキュリティ・危機管理高等教育の実施
実施機関	国立大学法人名古屋大学
実施期間	平成24年度～平成26年度

【評価結果】

B	ほぼ計画通りの成果があげられた
---	-----------------

【審査評価委員会所見】

<推奨意見>

●15大学の連携機関と協力し、各大学で活用が可能な「大規模な原子力災害に対する防災・危機管理および復興技術に重点を置いた原子力安全教育体系の雛型教材」を開発し、3年間の実施期間内に試行・改善を行うことができた点が評価できる。

●演習・実験・フィールドワーク等の実習プログラムを整備しながら学生アンケート等による改善を心掛けた結果、本事業が、原子力関係機関への就職を志す学生の動機づけに繋がっていると見受けられる点も評価できる。

<今後への参考意見>

- 参加実績が当初の目標を下回った点が残念である。今後は、予算確保等の検討を進めながら、実施運営委員会や連携授業等の実施・参加等において、連携機関間の更なる協力体制の強化・発展に努めていただきたい。

- 本事業を通して開発した教材は、連携機関への配布に留まることなく、連携授業等の個別実施プログラム間の関連付けや相乗効果を図りながら事業の改善・継続に努めていただきたい。